

第 22 回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会 開催要項

1. 趣 旨

団員に競技の喜びを経験させ、より伸びるための研修の場を提供し、バレーボールを通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めると共にスポーツ少年団活動の活性化を図る事を目的に開催する。

2. 主 催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
公益財団法人北海道スポーツ協会 北海道スポーツ少年団
北海道バレーボール協会
北海道小学生バレーボール連盟

3. 共 催

公益財団法人日本バレーボール協会
日本小学生バレーボール連盟
深川市 深川市教育委員会 特定非営利活動法人 深川市スポーツ協会
深川バレーボール協会 深川地区小学生バレーボール連盟

4. 後 援

北海道(予定)

5. 開催日

令和 6 年 9 月 14 日(土) : 開会式・予選ブロック・決勝トーナメント・敗者復活戦
9 月 15 日(日) : 準決勝・決勝・交流戦・閉会式

6. 会 場

- 深川市総合体育館 (深川市 6 条 21 番 1 号 / TEL : 0164-22-1144)
- 深川市立深川中学校 体育館 (深川市光町 13 番 3 号 / TEL : 0164-23-3574)
- 深川市立深川小学校 体育館 (深川市西町 23 番 18 号 / TEL : 0164-23-4195)

7. 参加資格

(1) 指導者(監督・コーチ) ※別紙「指導者資格について」参照。必ずご確認下さい。

以下の条件を全て満たすと共に、集団指導の能力に優れ、各管内スポーツ少年団連絡協議会会長及び札幌市スポーツ少年団本部長が推薦する者。

- ① 令和 6 年度「スポーツ少年団登録システム」において「指導者」登録している者。
- ② 指導者(監督・コーチ)2 名共に「スポーツ少年団の理念」を学んだ者。
- ③ 指導者(監督・コーチ)の内 1 名は日本スポーツ協会(以下 JSPO)公認バレーボールスタートコーチ、コーチ 1~3 若しくはコーチ 4 有資格者、または日本小学生バレーボール連盟認定指導者(一次・二次講習会受講修了者 ※一次のみでも可)であること。なお、試合時はそれらを証明する証明書等を所持すること。

(2) 団員(選手)

下記の条件を満たす者で、各管内スポーツ少年団連絡協議会会長及び札幌市スポーツ少年団本部長が推薦する者。

- ① 令和 6 年度「スポーツ少年団登録システム」において「団員」登録をしており、令和 6 年度 4 月 1 日時点小学校 3 年生以上~6 年生以下の者。

- ② 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。
 - ③ 大会日程に十分耐える強健な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者で且つ傷害保険に加入済みの者。
 - ④ 保護者の承諾を得た上、在学学校長に参加届出をした者。
- (3) マネージャー
- ① 必要に応じて1名置くことができる。
(※団員であれば同一単位団登録者、役員、マネージャーでも可)
- (4) **大会2日目に交流戦を行うので予選ブロックで敗退したチームも必ず2日目も参加出来るチームであること。**

8. 参加料

1チーム：7,000円【納期限：8月30日(金)】

<p>【振込み先】</p> <p>北海道銀行 豊平支店 普通 0307410</p> <p> <small>コウエキザイダンホウジンホッカイドウ</small> <small>キョウカイホッカイドウ</small> <small>ショウネンダン</small> <small>カイチョウ</small> <small>アラカワ</small> <small>ヒロキ</small> 公益財団法人北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団 会長 荒川 裕生 </p>

※管内や出場チームそれぞれで振り込みされ重複するケースが増えている事から、各管内にて参加料を取り纏めの上、**必ず管内名でお振込み下さい。**

9. 参加チーム数とその選出

- (1) 参加チーム数：32チーム480名とする。(男女各1チーム)
- (2) 1チームあたりの編成
 - ・監督、コーチ、その他(マネージャー)は各1名とする。
 - ・団員12名以内で同一の単位団に所属であること。
- (3) 選出方法

各支庁管内及び札幌市の代表チーム男女それぞれ15チームと、**開催地代表チーム**とし、選出方法はそれぞれの地域の実情に合わせ選抜する。

選出出来ない管内については第22回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会実行委員会において協議し選出する。

万が一、開催地代表チームがやむを得ず参加出来ない場合は、そのチームの所属する支庁管内及び札幌市より推薦すること。
- (4) 参加申込後の団員(選手)の変更は特別な理由(病気・怪我)がない限り交代は認めない。

10. 試合方法

男女とも予選ブロック敗者復活戦方式とする。
1日目で敗戦したチームは2日目交流戦を実施する。交流戦の審判は相互審判とする。

11. 組合せ抽選

- (1) 予選ブロックは大会主催者の責任抽選とする。
- (2) 予選ブロックで勝利したチームは試合終了後に抽選を行う。

12. 競技規則

2024年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに21点のラリーポイント制を採用し3セット目は15点とする。

13. 使用球

小学生バレーボール 4 号検定球 V400W-L (ミカサ人工皮革軽量 4 号球、重量 210 g、内気圧は 6 人制競技規則に準じる) を使用する。

14. 参加申込

(1) 代表チームにより、申込フォームからお申込み下さい。

(2) 申込期限：7 月 16 日(火)～31 日(水)

※予選会の開催時期等により申込が遅れる場合は、事前に下記宛てに連絡すること。

【男子申込フォーム】

<https://forms.gle/R5QVW4tRW4ggFidi9>

QR コードからも申込可能です



【女子申込フォーム】

<https://forms.gle/EPTKxuMwKbREPMQS7>

QR コードからも申込可能です



15. 表彰

(1) 優勝チームには優勝杯(持ち回り)、賞状、メダルを授与する。

(2) 2 位(各 1 チーム)、3 位(各 2 チーム)には、楯、賞状、メダルを授与する。

(3) 参加者全員へ参加賞を授与する。

16. 全国大会への派遣

男女共に本大会を優勝し、且つ北海道スポーツ少年団本部長の推薦を得たチームを、第 22 回全国スポーツ少年団バレーボール大会へ北海道代表として派遣する。

(全国大会：令和 6 年 12 月 27 日～30 日 @愛媛県)

17. 傷害保険

大会期間中は、当会が参加者全員を被保険者として傷害保険に加入する。なお、保険内容はあくまでも傷害による治療が対象となり、風邪等による疾病は担保されません。

【傷害・主催者賠償責任保険補償内容】

死亡・後遺症障害・・・600 万円(後遺症は事故から 180 日以内)

入院日額・・・5,000 円(補償制度 180 日以内)

通院日額・・・3,000 円(補償制度 180 日以内の通院で 90 日)

手術・・・種類に応じて、入院日額の 5・10 倍(180 日以内、1 事故)

主催者賠償責任保険・・・対人・対物事故共通 支払限度額 1 億円

※上記の各補償内容の適用については、当方と保険会社との契約内容も基づき、対象となる事案が発生した場合に適用。

18. 携行品

- (1) 団体携行品：練習用ボール等練習に必要な物
スポーツ少年団旗(開閉会に使用のため忘れずにお持ち下さい)
- (2) 個人携行品：サポーター等の必要な物
健康保険証又はその写し
団員章

19. 集合日時

9月14日（土）午前8時より深川市総合体育館内にて受付を開始し、8時40分より館内会議室において代表者会議を行なう。参加団員は指導者が引率の下、会場へ集合すること。

なお、8 時までは施設の開場は行わない。

20. 暴力行為等

本大会において、指導者の選手に対する体罰や暴言が認められた場合は、厳重に注意をする。なお、再度確認された場合には退場処分とする。

21. その他

熱中症対策として、（公財）日本スポーツ協会が定める『熱中症予防運動指針』に基づき、暑さ指数（WBGT）を基に大会の延期や中止等を判断する。

<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>

大会中の写真を当会広報や SNS へ掲載いたしますので予めご了承下さい。

当会 Instagram のフォローもお願いします。



お問合せ先
公益財団法人北海道スポーツ協会
北海道スポーツ少年団本部
TEL：011-820-1706
Mail：shogai@hokkaido-sports.or.jp